

新宿駅周辺の主な開発動向等について（2025（令和7）年11月時点）

参 考

【西新宿地区のまちづくり】

西新宿地区まちづくり指針の実現に向けて、区は都とともに、学識経験者や行政等からなる検討委員会において、道路及び公開空地等の一体的な活用方法等を検討し再整備方針を策定しました。

2021（令和3）年7月～ 再整備方針の検討
2023（令和5）年3月 再整備方針の策定



西新宿グランドモールの将来イメージ

出典：西新宿地区再整備方針

【新宿住友ビル三角広場】

国際会議にも対応したホール及び日本最大級の全天候型屋内広場が2020（令和2）年7月にオープンしました。



出典：住友不動産HP

【新宿歩行者専用道第2号線】（Ⅲ期工事）

西新宿駅と新宿駅を結ぶ地下通路が一部開通しました。引き続き、残りの歩行者専用道を整備していきます。

2014（平成26）年12月 着工
2023（令和5）年1月 一部交通開放

【SOMPO美術館】

新たなアートの発信拠点となる美術館が2020（令和2）年7月にオープンしました。

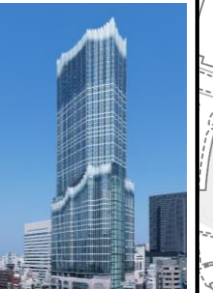


出典：SOMPO美術館HP

【東急歌舞伎町タワー】

多様な大衆娯楽文化を世界に発信するエンターテインメントの拠点、都市観光の拠点形成に資する宿泊施設が2023（令和5）年4月にオープンしました。

延べ面積：約87,000㎡
建物高さ：約225m（地上48階、地下5階）
用途：ホテル、劇場、映画館、店舗等
着工：2019（令和元）年8月
竣工：2023（令和5）年1月
開業：2023（令和5）年4月



出典：東急㈱

【新宿駅北東部地下通路線】

西武新宿駅と東京メトロ丸ノ内線新宿駅をつなぐ地下歩行者通路を都市計画決定しました。

2021（令和3）年11月 都市計画決定

【新宿駅東西自由通路】

2020（令和2）年7月19日に開通し、2023年度に事業が完了しました。

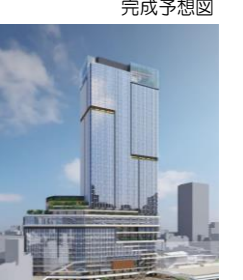


撮影協力：東日本旅客鉄道㈱

【新宿駅西口地区開発計画】

新宿駅の再編に合わせ、重層的な歩行者ネットワークや立地特性を活かしたビジネス創造発信施設を整備します。

延べ面積：約281,700㎡
建物高さ：約260m（地上48階、地下5階）
用途：商業、業務、駅施設等
着工：2022（令和4）年10月
竣工予定：2029（令和11）年度



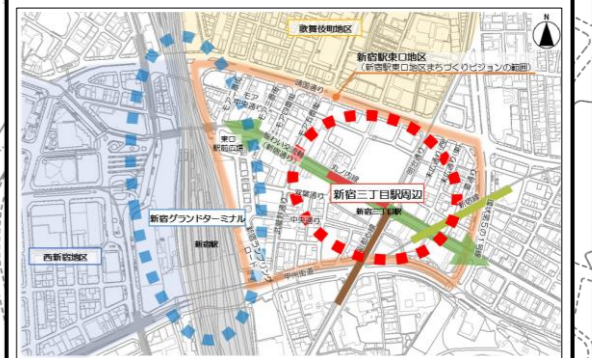
完成予想図

提供：小田急電鉄㈱
東京地下鉄㈱

【新宿三丁目駅周辺のまちづくり】

新宿駅東口地区まちづくりビジョンで「商業や観光による賑わいの拠点」に位置付けられる新宿三丁目駅周辺については、学識経験者や行政等からなる検討委員会において、必要な都市機能及び都市基盤等を検討し、誘導方針を策定しました。

2021（令和3）年2月～ 誘導方針の検討
2023（令和5）年3月 誘導方針の策定



出典：新宿三丁目駅周辺まちづくり誘導方針

【新宿駅西南口地区開発計画】

駅とまちの連携を強化する重層的な歩行者ネットワークや、にぎわいと交流を生み出す滞留空間等を整備します。

延べ面積：約291,500㎡
建物高さ：約225m（地上37階、地下6階）
用途：店舗、事務所、宿泊施設等
着工：2023（令和5）年4月
竣工予定：（北街区）2040年代
（南街区）未定



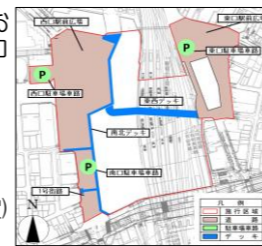
提供：京王電鉄㈱
東日本旅客鉄道㈱

完成予想図

【新宿駅直近地区（土地区画整理事業）】

都が施行者となる土地区画整理事業において、東西デッキの新設や西口及び東口駅前広場の再編等を行っています。

2022（令和4）年3月 工事着手
2035（令和17）年度 東西デッキ・東西駅前広場の一部完成（予定）
2046（令和28）年度 事業完了（予定）



出典：東京都HP

【西新宿一丁目商店街地区（地区計画）】

地元組織の西新宿一丁目商店街地区まちづくり協議会が、2022（令和4）年6月にとりまとめた地区計画（骨子）をもとに、区は地区計画の都市計画決定を行いました。

2022（令和4）年7月～ 都市計画決定手続き開始
2023（令和5）年1月 都市計画決定



完成予想図

出典：新宿区HP

【凡例】

- 西新宿一丁目商店街地区
- 新宿駅直近地区
土地区画整理事業区域
- 開発計画等（完了・供用開始）
- 開発計画等（計画）
- ⬅⬆⬇⬅ 地下歩行者通路（計画）
- ⬅⬆⬇⬅ 地下歩行者通路（完了・供用開始）
- ↔ 東西・南北デッキ
- 開発計画等で整備される
ターミナルシャフト
（バリアフリーの縦動線）